

製品安全データシート

製造者情報

会 社 平岡織染株式会社
 住 所 東京都台東区三ノ輪 1-21-7
 担当部門 品質管理部 作成者 馬場左文朗
 電話番号 048-931-5113 F A X 番号 048-935-3981
 緊急連絡先 品質管理部 電話番号 048-931-5113

整理番号 No. 1508

作成日 2010年 5月 14日
 改訂1 2013年 3月 25日

製品名 (化学名、商品名等) K T - 5 0 5 0 C F タイカン # トーメイ

物質の特定

単一製品・混合物の区別 混合物

成 分 : ポリエステル繊維, ポリ塩化ビニル, フタル酸系可塑剤, 耐寒性可塑剤, 難燃剤, 安定剤, 顔料

化学名及び含有量 : 非公開

化学式又は構造式 : ポリエステル繊維 $HO(COO(C_6H_4)COOC_2H_5)_nOH$, ポリ塩化ビニル $(CH_2CHCl)_n$,
DOP $C_{10}H_8(COOC_8H_{17})_2$

官報公示整理番号 : ポリエステル繊維 7-1022, ポリ塩化ビニル 6-66, DOP 3-1307

C A S N o : ポリエステル繊維 25038-59-9, ポリ塩化ビニル 9002-86-2, DOP 117-81-7

国連分類及び国連番号 なし

危険有害性の分類 分類の名称 : 分類基準に該当しない

危 険 性 : 製品としてのデータなし

有害性 : 製品としてのデータなし

環境影響 : 特に環境を汚染するという文献はない。

応急措置

目に入った場合 : 通常使用条件では、目に入る事は、無い。

皮膚に付着した場合 : 一般的に皮膚に付着しても問題は、無いが、異常を感じた場合は、付着した部分を水又は石鹼水で良く洗う。
もし、皮膚に炎症が生じた場合は、医師の診断を受ける。

吸入した場合 : 通常使用条件では、吸入する事は、無い。

飲み込んだ場合 : 不快感を覚えたときは、医師の診断を受ける。

火災時の措置

消火方法 : 初期に水又は粉末、泡、炭酸ガス消火器など使用し、大規模火災には泡消火剤が有効である。

消火剤 : 水、粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂

その他 : 燃焼すると刺激性のガスが発生する。ガスの主要成分は HCL、CO、CO₂、りん酸化物(酸性ガス) である。

漏出時の措置	漏出しない
取扱い及び 保管上の注意	取扱い : 火気、静電気、衝撃火花などによる着火源の生じないように注意する。尚、カット細粉の皮膚への付着、吸入、飲み込みの際は応急措置記載の方法に従う。 保管 : 直射日光、水漏れ、高温高湿を避け、火気から遠避けて保管する。
暴露防止措置	管理濃度 : 該当しない 許容濃度 : なし 設備対策 : 必要なし 保護具 呼吸用保護具 : 特に必要としない 保護眼鏡 : 特に必要としない 保護手袋 : 特に必要としない 保護衣 : 必要なし
物理/化学的 性質	外観等 : ポリエステル基布に塩化ビニル樹脂を表裏に積層したシート 沸点 : なし 蒸気圧 : なし 揮発性 : データなし 融点 : データなし 溶解度 水 : データなし
危険性情報 (安定性・ 反応性)	引火点 : データなし 発火点 : データなし 可燃性 : データなし 発火性 (自然発火性、水との反応性) : なし 酸化性 : なし 自己反応性・爆発性 : なし 粉じん爆発性 : なし 安定性・反応性 : 安定。水、海水、空気との反応なし

有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む) 製品としてのデータは、無い。参考として
フタル酸系可塑剤, 燐系可塑剤のデータを記載する。

	フタル酸系可塑剤 (DOP)	燐系可塑剤
刺激性	膚刺激性なし	皮膚に対しては、人によって炎症を起こす場合がある。眼に対しては、刺激性がある
急性毒性	経口-ラット LD50 35000mg/kg以上	経口-マウス LD50 8ml/kg
慢性毒性 ガン原性	知見なし 1) IARC・・・グループ 2B 2) 可塑剤工業界・・・GHS区分外	神経障害とコリンエステラーゼ阻害の恐れがある。 知見なし
変異原性	陰性 (エムス法)	陰性 (エムス法)
生殖毒性	知見なし	知見なし

環境影響情報・・・製品としての知見はない。参考として成分中のDOPについて情報を記載する。

分解性： BODによる分解度69%

蓄積性： 経済産業省の既存化学物質安全性点検結果では濃縮性はないと報告されている。

魚毒性： メダカ LC50 75mg/l<, ニジマス LC50 540mg/l<

廃棄上の注意

大気汚染防止法等の諸法令に従って焼却、処理するか又は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って、公認の産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理する。

輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の記載による。

適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律： 廃棄する場合、産業廃棄物の廃プラスチックに該当する。

労働安全衛生法：第57条の2(労働安全衛生法による通知対象物質として、フタル酸ビス(2-エチルキシル)、リン酸トリフェニルを含有しています。)

PRTR法： 非該当(PRTR法該当物質DOPを含有しますが、フィルム、シートのような一定の形状を有する成型品は対象外となります。)

その他(記載内容の問い合わせ先、引用文献等)

引用文献

- 1) 無機化学全書IV-4(丸善)
- 2) 公害と毒・危険物(三共出版)
- 3) 毒劇物基準関係通知集(業務広報社)
- 4) 劇物毒物取締の手引き(時事通信社)
- 5) 11892の化学商品(化学工業日報社)
- 6) IARC MONOGRAPHS VOLUME 47
- 7) 産業医学33巻 JPN
- 8) Registry of Toxic Effects of Chemical Substance(1985)
- 9) 村井孝一 可塑剤—その理論と応用—p162, 181(1973)
- 10) JETOC 化審法の既存化学物質安全性点検データ集(1992)
- 11) World Health Organization, Environmental Health Criteria 131(1992)
- 12) 化学品検査協会 DOPの微生物による分解度試験
- 13) 竹内正幸 日本薬学会第96年会講演要旨集III P139(1976)
- 14) 既存化学物質ハンドブック第5版(化学工業日報社 1988)

フィルム、シートのような一定の形状を有する成型品はMSDSの作成対象から除外されるのでKT-5050CF タイカ #ト-MIも対象外であるが、危険有害性の評価を可能な範囲で、誠意をもって自主的に作成したものである。

- ①危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。
- ②この製品安全データシートは、当社の製品を適正にご使用頂く為に必要で、注意しなければならない事項を簡潔に纏めたもので、通常の手引きを対したものです。
- ③本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。
- ④ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所見の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂される事が有ります。

以上